

第 15 回

全国都市清掃研究発表会  
講演論文集

1994 2月2日(水)~4日(金)

会 場 : 川口総合文化センター・リリア

社団  
法人 全国都市清掃会議  
JAPAN WASTE MANAGEMENT ASSOCIATION

〒101 東京都千代田区外神田1-1-6  
(東京都神田清掃事務所8階)  
電 話 (03)3251-4068(代表)

# 第15回全国都市清掃研究発表会

## プログラム

開催あいさつ 2月2日 10:00~10:30

(社)全国都市清掃会議専務理事 原 達人  
川口市環境部長 山田 雄示  
埼玉県環境部長 橋本 實  
厚生省水道環境部環境整備課長 三本木 徹

開催あいさつ 2月2日 13:15~13:25

川口市長 永瀬 洋治

(講演時間 12分, 討論時間 3分)

### I 運営・管理部門

- 2月2日 10:30~12:00 音楽ホール 座長：八千代エンジニアリング 松野 正 隆
1. 廃棄物減量化等実態調査結果の概要について ----- 1  
厚生省水道環境部 大野 英 樹
  2. ライフサイクル分析による廃棄物処理事業の評価 (II) ----- 4  
国立公衆衛生院 松 澤 裕
  3. 処理コストに着目した処理困難性の評価 ----- 7  
京都市清掃局 神 田 潤 子
  4. 静脈産業支援システム調査報告 ----- 10  
川崎市清掃局 船 橋 兵 悟
  5. 都市基盤施設としての地域融和型廃棄物処理施設 ----- 13  
(株)環境整備設計事務所 長谷川 誠
  6. 国際化リサイクル可能性の研究 (その2) ----- 16  
コミュニティーサービス(株) 先 田 政 弘

### II し尿・排水部門

- 2月2日 14:45~16:00 大会議室 座長：中央大学 松尾 吉 高
1. 高負荷脱窒素膜分離施設の運転状況について ----- 19  
津南地域衛生施設組合 桑 原 雅 之
  2. 高負荷し尿処理実施施設へのファジイ制御の適用 ----- 22  
住友重機械工業(株) 青 井 透
  3. 回転平膜型膜分離設備の高負荷し尿処理実施施設への適用 ----- 25  
住友重機械工業(株) 鴨 野 義 男
  4. 浸漬型有機平膜を利用した生活排水処理 ----- 28  
(株)クボタ 和 泉 清 司

5. 合併処理浄化槽からの温室効果ガスの放出量の解明-----	31
	北里大学 岡本 芽久美
2月2日 16:00~17:00 大会議室	座長：横浜市 小柳 重之
6. 合併処理浄化槽における臭気の発生実態-----	34
	(財)日本環境整備教育センター 仁木 圭三
7. 合併浄化槽の窒素・リン除去の現状について-----	37
	横浜市環境事業局 加藤 美一
8. 膜を用いた浄化槽汚泥処理プロセスについて-----	40
	三菱重工業(株) 水谷 洋
9. し尿処理施設焼却灰のセメント固化試験-----	43
	住友重機械工業(株) 越智 茂雄

### III 都市ごみ部門

#### III-1 処理計画

2月3日 9:30~11:00 大会議室	座長：国立公衆衛生院 古市 徹
1. 横浜市家庭ごみ排出源実態調査結果について-----	47
	横浜市環境事業局 田中 典子
2. 機器を用いた家庭ごみ処理の現状と課題-----	50
	関東学院大学 川本 克也
3. 自治体の破砕処理施設の管理・運営実態調査-----	53
	横浜市環境事業局 永沢 正行
4. 複合ごみ発電事例-----	56
	(株)クボタ 柳生 雅雄
5. 高効率ごみ発電システムの試設計と評価-----	59
	(株)クボタ 渡辺 正彦
6. 焼却灰等の広域熔融処理計画について-----	62
	厚生省水道環境部 中野 正博

#### III-2 性状分析

2月2日 14:30~16:00 音楽ホール	座長：国立公衆衛生院 松澤 裕
1. 事業系一般廃棄物実態調査-----	65
	東京都清掃研究所 田口 政男
2. 不燃性ごみ中のプラスチック類の再利用の可能性について-----	68
	福岡大学 柳瀬 龍二
3. 目視調査による市民持込ごみの組成把握法の特徴と信頼性について-----	71
	(株)アーシン 浦邊 真郎
4. 住民参加による船橋市北部清掃工場臭気測定調査-----	74
	船橋市環境部 肉丸 英夫
5. フロン系廃棄物について-----	77
	(財)廃棄物研究財団 後藤 耕一

6. 塩化カルシウムを用いた家庭用乾燥剤の処理困難性に関する調査 -----80  
 東京都清掃研究所 坂上元男

### III-3 収集運搬

2月3日 11:00~11:45 大会議室 座長：東京都清掃研究所 根本康雄

1. 資源ごみ分別収集車 -----83  
 富士車輛(株) 原谷豊
2. ごみ運搬用パイプライン施設の整備について -----86  
 (財)廃棄物研究財団 工平晴俊
3. ごみ空気輸送施設におけるコンテナ管理システム -----89  
 (株)神戸製鋼所 丸山昌宏

### III-4 コンポスト・資源化処理

2月4日 9:30~10:45 音楽ホール 座長：山梨大学 金子栄廣

1. 川口市の資源リサイクルシステムについて -----92  
 川口市環境部 藤波博
2. 加西市におけるごみの減量化とリサイクルについて -----95  
 加西市生活環境部 大西啓之
3. ガラスビン色選別装置 -----98  
 石川島播磨重工業(株) 鈴木明郎
4. ごみ固形燃料化技術について -----101  
 (財)廃棄物研究財団 飯田雅敏
5. 樹木せん定枝の堆肥化事業 -----104  
 横浜市環境事業局 伊沢和雄

2月4日 10:45~12:00 音楽ホール 座長：東京大学 藤田賢二

6. ごみ減量化対策に関する調査—家庭用コンポストの効果について— -----107  
 岡山県津山環境保健所 檜尾昌宏
7. 不燃物処理資源化施設における防音、防振、臭気対策 -----110  
 (株)栗本鉄工所 園恭輔
8. 都市ごみ焼却残さの焼成による資源化について -----113  
 神奈川県環境科学センター 代田寧
9. 焼却残渣を利用したインターロッキングブロックの試作について -----116  
 福岡市環境局 田中衛
10. 都市ごみ焼却灰のプラズマ溶融処理 -----119  
 荏原インフィルコ(株) 川瀬利博

### III-5 焼却処理・熱分解

2月2日 16:00~17:00 音楽ホール 座長：国立環境研究所 中杉修身

1. 都市ごみ焼却炉用耐火レンガの長期運転結果 -----122  
 (株)神戸製鋼所 小山謙一

2. 都市ごみ流動床焼却炉の適応制御システム-----	125
	(株)神戸製鋼所 中島 学
3. ごみ焼却施設・運転訓練シュミレータの開発-----	128
	日立造船(株) 小河 謙二
4. 17年間稼働した廃熱ボイラ水管の調査結果について-----	131
	川口市環境部 保科 悦児
2月3日 9:30~10:30 音楽ホール 座長：東京都清掃研究所 占部 武生	
5. ごみ焼却エネルギーの利用（熱利用の手引の改定について）-----	134
	(助)廃棄物研究財団 山根 秀松
6. 焼却施設におけるエネルギー転換推進-----	137
	(助)廃棄物研究財団 川端 富夫
7. ガスタービン複合ごみ焼却発電システム（第2報）-----	140
	(株)オストランド 富田 忠義
8. 都市ごみ焼却灰・飛灰の再資源化技術（第1報）-----	143
	(株)荏原製作所 金子 充良
2月3日 10:30~12:00 音楽ホール 座長：NKK 谷地 元次	
9. 川口市における集じん灰無害化処理実験について-----	146
	川口市環境部 荒川 博
10. ごみ焼却場の焼却飛灰の硫化物処理における各種サルファー剤の 処理性能について-----	149
	甲陽化成(株) 佐久間 英三
11. 都市ごみ焼却飛灰の焼成処理（第2報）-----	152
	(株)神戸製鋼所 伊藤 正
12. ジオスタによる焼却炉飛灰の安定化処理-----	155
	鐘淵化学工業(株) 上北 正和
13. 熱プラズマによる都市ごみ焼却灰の熔融処理-----	158
	(株)神戸製鋼所 東 康夫
14. 湿灰の熔融処理-----	161
	(株)クボタ 永山 貴志
2月3日 13:00~14:30 音楽ホール 座長：神奈川県環境科学センター 安田 憲二	
15. 都市ごみ焼却炉の起動・停止時におけるダイオキシン類の低減-----	164
	三機工業(株) 宮田 治男
16. 集じん灰中ダイオキシン類の加熱脱塩素化処理-----	167
	三井造船(株) 高須賀 玄太郎
17. 平均塩素数によるダイオキシン類の挙動評価-----	170
	NKK 能登 隆
18. 飛灰中ダイオキシンの熱分解特性-----	173
	NKK 奥山 契一
19. 既設炉改善によるDXN <sub>0</sub> 低減事例-----	176
	荏原インフィルコ(株) 海野 正明

20. 低CO <sub>2</sub> 燃焼炉の設計-----	179
	(株)クボタ 山口 茂 樹
2月3日 14:45~16:00 音楽ホール	座長：国立公衆衛生院 井上 雄 三
21. 機械化バッチ炉の有害物質の低減化-----	182
	住友重機械工業(株) 河上 勇
22. 清掃工場排ガス中の水銀の挙動-----	185
	東京都清掃研究所 谷川 昇
23. 活性炭系移動層による微量有害物質の吸着除去-----	188
	NKK 中村 佐 三
24. 都市ごみ焼却排ガス処理について-----	191
	(株)神戸製鋼所 白石 幸 弘
25. 電子ビーム法による都市ごみ燃焼排煙処理のパイロット試験 (第2報)-----	194
	松戸市清掃部 馬場 重 和
2月3日 16:00~16:45 音楽ホール	座長：千葉工業大学 平山 直 道
26. 活性コークス低温脱硝システム-----	197
	(株)クボタ 濱田 俊 克
27. 准連続式流動床焼却炉の炉一ガス冷却室一体型と別置型の違いについて-----	200
	(株)栗本鉄工所 小畑 恒 夫
28. ごみ焼却ボイラーチューブへの溶射の適用-----	203
	日立造船(株) 山田 勝 弘
<b>III-6 埋立処分</b>	
2月3日 13:00~14:45 大会議室	座長：福岡大学 花 嶋 正 孝
1. マレーシア国における循環式準好気性埋立システムの施工事例-----	206
	福岡大学 松藤 康 司
2. 廃棄物埋立地浸出水の特性と処理状況-----	209
	住友重機械工業(株) 安村 宜 之
3. シャ水シートの真空管理システムの実験報告-----	212
	(株)大林組 黒岩 正 夫
4. 廃棄物最終処分場におけるジオシンセティック適用に関する調査研究-----	215
	ジオテキスタイル工法研究会 大島 久 生
5. 焼却残渣埋立に伴う浸出水への無機塩類溶出特性について (その2)-----	218
	日本技術開発(株) 樋口 壮太郎
6. 塩素イオン等が埋立地浸出水の水質測定に及ぼす影響-----	221
	福岡大学 周 北 海
7. 焼却残渣主体埋立地における未規制重金属類の分布実態-----	224
	国立公衆衛生院 大迫 政 浩

## IV 産業廃棄物部門

2月3日 15:00~16:00 大会議室	座長：京都大学 酒井伸一	
1. 廃食用油の排出実態調査について-----	川崎市清掃局 銭場 強	227
2. 有害廃棄物に関するLCA手法の適用について-----	(財)廃棄物研究財団 宮之原 守和	230
3. 浄水場発生土の園芸用土化-----	日立造船(株) 藤田 仁四郎	233
4. 熔融スラグ排出型ロータリーキルンの運転性能-----	住友重機械工業(株) 石河 是孝	236
2月3日 16:00~17:00 大会議室	座長：国立公衆衛生院 大迫政浩	
5. ボイラ付流動床焼却炉のファジィ燃焼制御-----	NKK 田鍋 実	239
6. 産業廃棄物の焼却および熱分解生成物-----	埼玉県公害センター 渡辺 洋一	242
7. 蛍光X線分析の廃棄物への適用-----	兵庫県立公害研究所 森口 祐三	245
8. 蛍光X線による産業廃棄物中の有害金属の分析-----	神奈川県環境科学センター 安田 憲二	248

## 特別講演

2月2日 13:30~14:30 音楽ホール	
廃棄物管理の専門家を目指して——日常生活でのごみへの対応を考える——	
	財団法人産業廃棄物処理事業振興財団 常務理事 小林 康彦

## パネルディスカッション

2月4日 13:15~15:30 音楽ホール		
「ごみ有料化について」-----		251
コーディネーター	国立公衆衛生院廃棄物工学部長	田中 勝
パネラー	厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課廃棄物減量推進指導官	福田 政弘
	岐阜県高山市清掃課長	中村 寿雄
	消費生活アドバイザー	松田 美夜子
	NHK解説主幹	横島 庄治